



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



2023年10月12日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
(コード番号 8925 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎  
企画本部長  
(TEL 03-5367-2001)

## (訂正) 過年度の適時開示における一部訂正について

過年度に提出しております販売用不動産の売買に関する複数の適時開示につきまして、一部訂正を要する箇所がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

訂正箇所につきましては、下線を付しております。

### 記

#### 1. 訂正理由

当社は、過去の販売用不動産の取引に関して調査いたしました。その結果、当社の主要株主が100%議決権を所有する会社の実質的な子会社との取引がありました。この取引は関連当事者取引に該当するため、訂正するものであります。また、令和3年7月5日付「販売用不動産の仕入契約および売却契約の締結に関するお知らせ」についてお知らせした販売用不動産について、仕入決済を完了した旨の記載漏れがあったため、訂正するものであります。

#### 2. 訂正の内容

①令和2年7月13日付「販売用不動産の売却契約締結に関するお知らせ」

##### 【訂正前】

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却契約の締結について

(3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該不動産売買契約における売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。なお、売却価格は当社の2019年7月期の連結売上高(159億円)の10%以上の金額です。

売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

【訂正後】

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却契約の締結について

(3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該不動産売買契約における売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。なお、売却価格は当社の2019年7月期の連結売上高（159億円）の10%以上の金額です。

売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

②令和2年7月20日付「(開示事項の経過) 販売用不動産の売却決済に関するお知らせ」

【訂正前】

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却決済について

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該不動産売買契約における売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。

売却価格は当社の2019年7月期の連結売上高（159億円）の10%以上の金額です。売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

【訂正後】

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却決済について

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該不動産売買契約における売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。

売却価格は当社の2019年7月期の連結売上高（159億円）の10%以上の金額です。売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

③令和3年7月5日付「販売用不動産の仕入契約および売却契約の締結に関するお知らせ」

【訂正前】

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の仕入契約

(2) 契約締結先の状況

当該不動産売買契約における売主との守秘義務契約により、売主および仕入価格については公表を差し控えさせていただきます。上記物件の仕入価格は当社の2020年7月期の連結純資産の額（46億65百万円）の30%相当額以上の金額であります。なお、当社と売主との間には、資本関係・人的関係はありません。

## 2. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却契約

### (3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2020年7月期の連結売上高(213億円)の10%以上の金額であり、また、2020年7月期の連結純資産の額(46億65百万円)の30%相当額以上の金額であります。

売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

#### 【訂正後】

## 1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の仕入契約

### (2) 契約締結先の状況

当該不動産売買契約における売主との守秘義務契約により、仕入価格については公表を差し控えさせていただきます。上記物件の仕入価格は当社の2020年7月期の連結純資産の額(46億65百万円)の30%相当額以上の金額であります。なお、売主は当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

## 2. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却契約

### (3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2020年7月期の連結売上高(213億円)の10%以上の金額であり、また、2020年7月期の連結純資産の額(46億65百万円)の30%相当額以上の金額であります。

売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

## ④令和3年7月12日付「(開示事項の経過) 販売用不動産の売却決済に関するお知らせ」

#### 【訂正前】

(開示事項の経過) 販売用不動産の売却決済に関するお知らせ

当社は、令和3年7月5日付「販売用不動産の仕入契約および売却契約の締結に関するお知らせ」でお知らせした、以下の販売用不動産を本日売却決済いたしましたので、お知らせいたします。

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却決済について

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2020年7月期の連結売上高（213億円）の10%以上の金額であり、また、2020年7月期の連結純資産の額（46億65百万円）の30%相当額以上の金額であります。

売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

【訂正後】

(開示事項の経過) 販売用不動産の仕入決済および売却決済に関するお知らせ

当社は、令和3年7月5日付「販売用不動産の仕入契約および売却契約の締結に関するお知らせ」でお知らせした、以下の販売用不動産について、本日仕入決済および売却決済いたしましたので、お知らせいたします。

1. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の仕入決済について

(1) 仕入物件の概要

| No. | 所在地    | 種類      | 総床面積 (㎡) | 地積 (㎡)   |
|-----|--------|---------|----------|----------|
| ①   | 東京都渋谷区 | 土地および建物 | 668.56   | 1,810.03 |

(2) 仕入決済の状況

当該不動産売買契約における売主との守秘義務契約により、仕入価格については公表を差し控えさせていただきます。上記物件の仕入価格は当社の2020年7月期の連結純資産の額（46億65百万円）の30%相当額以上の金額であります。なお、売主は当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

2. 東京都渋谷区所在の販売用不動産の売却決済について

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2020年7月期の連結売上高（213億円）の10%以上の金額であり、また、2020年7月期の連結純資産の額（46億65百万円）の30%相当額以上の金額であります。

売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

⑤2022年6月27日付「(開示事項の経過) 販売用不動産の売却契約締結に関するお知らせ」

【訂正前】

1. 神奈川県横浜市所在の販売用不動産の売却契約締結について

(3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2021年7月期の売上高(182億円)の10%未満の金額であり、また、2021年7月期の純資産の額(57億33百万円)の30%相当額未満の金額であります。

なお、売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

【訂正後】

1. 神奈川県横浜市所在の販売用不動産の売却契約締結について

(3) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2021年7月期の売上高(182億円)の10%未満の金額であり、また、2021年7月期の純資産の額(57億33百万円)の30%相当額未満の金額であります。

売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

⑥2022年7月27日付「(開示事項の経過) 販売用不動産の売却決済に関するお知らせ」

【訂正前】

1. 神奈川県横浜市所在の販売用不動産の売却決済

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2021年7月期の売上高(182億円)の10%未満の金額であり、また、2021年7月期の純資産の額(57億33百万円)の30%相当額未満の金額であります。

売却先については、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

【訂正後】

1. 神奈川県横浜市所在の販売用不動産の売却決済

(2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却価格につきましては、当該売買契約における売却先との守秘義務契約

により、公表を差し控えさせていただきます。

売却価格は当社の2021年7月期の売上高(182億円)の10%未満の金額であり、また、2021年7月期の純資産の額(57億33百万円)の30%相当額未満の金額であります。

売却先は、当社の主要株主である秋元竜弥氏が100%の議決権を所有している株式会社ドラゴンパワーの実質的な子会社であります。

以上